

基礎理学療法学 投稿規定

改訂：2018（平成30）年04月17日

改訂：2021（令和3）年06月16日

改訂：2022（令和4）年05月13日

1. 目的

日本基礎理学療学会の学術誌として、理学療法に関する学術的情報公開の場を提供し、理学療法の基礎研究を通して理学療法学の発展に貢献することを目的とする。

2. 投稿記事の種類

原著、短報、総説、その他編集部で掲載を承認されたものとする。投稿原稿は他紙に掲載予定がなく未発表の邦文とし、他紙への同時投稿は認めない。また、総説は編集部からの依頼原稿のみとする（システマティックレビューを除く）。

3. 投稿者の資格

本誌への投稿記事は、基礎理学療法学の発展に寄与する論文であれば会員に限らず受理する。

4. 本文の字数および図表の枚数

〔原著〕

原則として文献を含め12,000字以内とする（図表は含めない）。図表は10枚以内とする。

〔短報〕

原則として文献を含め6,000字以内とする（図表は含めない）。図表は4枚以内とする。

5. 執筆要項

- 1) 原稿はWindows版のMicrosoft word、またはテキストファイルを用いてA4判の用紙に横書きで作成する。用紙には左端に通して行番号を入れ、一段組み12ポイントの文字で、ダブルスペースにて40字×20行（1ページ当たり800字）で入力する。また、下部中央にはページ番号を挿入する。常用漢字、ひらがな、現代かなづかいを用い、文献、人名、薬品名、生物学名などは原語を用いる。
- 2) 英数文字や記号は半角とし、原則として特殊文字は使用しない。ただし、特殊文字で表記せざるをえないものについては、表記文字とその表記場所を記載したリスト（1部）を添付し、提出する原稿にもその表記場所を朱字でマークする。
- 3) 数字は算用数字を用い、度量衡単位は国際単位系（SI単位）を用いる（長さ：m、質量：kg、時間：s、

温度：℃、周波数：Hz等）。

- 4) 原著、短報については原則として緒言（はじめに）、対象と方法、結果、考察、結論、利益相反、謝辞、文献等の小見出しをつけ、これらの順に構成・記載する。助成金等の研究資金に関する情報は謝辞に記載すること。
- 5) 表紙には論文タイトル、著者氏名（著者の資格を示すもの、例えばPhD、PTなど）、所属および投稿責任者（Corresponding author）の連絡先（住所、電話番号、FAX番号、E-mail address）、専門領域、投稿記事の種類、原稿の枚数、図表の枚数を記載する。専門領域は学会ホームページに記載されている（<http://jspt.japanpt.or.jp/jsptf/>）。
- 6) 和文の要旨（400字）とキーワード（5つ以内）を添付すること。
- 7) 英語の表題、著者名、所属、要旨（250語程度）、キーワード（5つ以内）を添付すること。
- 8) 図表は本文とはページを分けて記載する。記載順序は、文献の後に、図表説明、表、図の順とする。また、図表は用紙1枚につき1つ記載する。
- 9) 図表の説明には、図表の番号、タイトルおよび簡潔な説明を含めること。
- 10) 図の中の線（直線、曲線など）、文字、数字、記号などは、縮小印刷した場合にも判読可能な大きさとする。特に、写真に関しては縮小・拡大しても印刷に耐えうる程度の解像度（300 dpi程度）を有すること。また、表に関しては、必要がない限り縦線を含めないこと。
- 11) 引用文献は必要最小限にとどめ、引用順に通し番号をつけ、本文の最後に「文献」として引用順に列挙する。番号は本文中の引用箇所の右肩上に右片カッコにしてつける（すべて半角文字を用いる）。著者は全て連記する。
- 12) 文献の記載方法は以下の例に従う。
（雑誌の場合）
1) Yoshimura A, Fujitsuka C, Kawakami K, Ozawa N, Ojala H, Fujitsuka N: Novel myosin isoform in nuclear chain fibers of rat muscle spindles produced in response to endurance swimming. J Appl Psychol 73: 1925-1931, 1992

- 2) 曾我部正博, 成瀬恵治, 曾我浩之: 膜伸展によって活性化されるイオンチャンネル. 心臓 24: 333-343, 1992 (書籍の場合)
- 3) King A, Cavanaugh JM: Neurophysiologic basis of low back pain. In The Lumbar Spine. Wiesel SW, Weinstein JN, Herkowitz H (Ed.). Philadelphia, WB Saunders, pp 74-80, 1996
- 4) 熊沢孝朗: 痛みのメカニズム. 新医科学大系 7. 星猛 (編). 東京, 中山書店, pp 153-167, 1995

6. 倫理

実験はヘルシンキ宣言に基づく倫理基準, あるいはわが国の医学系研究に関する倫理指針・動物実験関連法規を遵守して実施されなければならない。当該研究がこれらのガイドラインに従って実施されたことを投稿論文内に明記し, さらに所属機関の倫理委員会, あるいは実験動物委員会等が発行した承認書の承認番号を論文中に記載するものとする。

7. 利益相反

利益相反がある場合は, その旨原稿に明記すること。なお, 利益相反に関しては, 厚生労働省の指針を参照すること。

8. 投稿手続

投稿の際には以下のファイルを編集部 (jptf-edit@kiso.jspt.or.jp) 宛に送付する。

- 1) 原稿ファイル: Microsoft Word で作成すること (原稿ならびに図表)。
- 2) 投稿承諾書
- 3) 利益相反自己申告書

投稿承諾書と利益相反自己申告書は学会ホームページ (<http://jspt.japanpt.or.jp/jsptf/>) からダウンロードして作成し, その PDF ファイルを提出すること。

なお, 原稿受付年月日は原稿が編集部に着した日とし, 受理年月日は原稿の審査が終了し, 掲載可能となった日とする。

9. 引用・転載の許諾について

他著作物からの図表の引用・転載については, 著作権保護のため原出版社および原著者の許諾が必要である。

引用・転載を行う場合は投稿者があらかじめ許諾を得て, その旨を図表説明に明記すること。

10. 掲載に関する費用

筆頭著者または共著者のいずれかに理学療法士の免許を有する日本理学療法士協会の非会員が含まれる場合は, 理学療法士の非協会員 1 名あたり下記の審査料と掲載料を徴収する。なお, 協会員権利が停止している協会員についても同様に審査料と掲載料を徴収する。

	審査料	掲載料 (刷上がり 1 ページあたり)
学会員・協会員	無料	無料
理学療法士でない 非協会員 (他職種・学生)	無料	無料
理学療法士の 非協会員	¥10,000 (税別)	¥10,000 (税別)

※審査料は投稿受付時に発生し, 請求書を送付する。指定期日までに審査料の振込みが確認できない場合は審査を中断することがある。

※投稿料は論文採択時に発生し, 請求書を送付する。指定期日までに審査料の振込みが確認できない場合は掲載を取り消すことがある。

※一度納入された審査料・掲載料はいかなる理由があっても返却しない。

11. その他

- ・掲載された論文等の著作権は日本基礎理学療法学会に属する。
- ・採用された原稿の印刷校正は投稿者の責任において行い, 初稿のみとする。

基礎理学療法学 編集委員会

関西医科大学 リハビリテーション学部

理学療法学科内

〒573-1136 大阪府枚方市宇山東町 18-89

E-mail: jptf-edit@kiso.jspt.or.jp